

今日は朝から良く晴れています。とてもすがすがしい天気です。

しかしここ数日、コロナ感染が南砺市内で確認されていて、予断を許してはいけない状況と捉えています。感染予防に最大限努めます。

最近読んだ本「新しい世界」で、いろいろと示唆をいただきました。この本は、世界の賢人16人（日本人が入っていないのは残念でしたが）が語る未来についての新書です。

例えば、アラン・ド・ボトン（スイス生まれの哲学者）氏は「絞首台の希望」と題し、

「コロナ時代に必要なのは、ユーモア、愛、友情である」

「私たちに必要なのは、ひどい苦しみのなかでどう生きるかを知っている人たち」

「最悪のシナリオを想定せよ」

など、さまざまな知恵や視点を与えてくれています。

「ユーモア」を忘れず、

「愛と友情」を大切にしつつ、

「危機管理」に全力で立ち向かって行きたいです。